

No. 682

チタン資料

令和元年12月31日

一般社団法人日本チタン協会

1. スポンジチタン/米国の輸入は今年 Q2 まで拡大続く

米国のチタンスポンジ輸入量は、16年第2四半期の3,659トンを底に回復し、今年第2四半期には7,693トンまで拡大し第3四半期はやや減少したものの依然として高水準を維持する。このうち国内のスポンジ2社が出荷する日本品は圧倒的な品質を武器に9割を占めている。一方、価格的には16年から\$9/kg台で低迷しており、原材料であるルチールの高騰にともない国内2社の収益は困難な状況にある。 [レアメタルニュース 19.12.01]

2. 展伸材/日本の1~9月輸出実績・減少も単価はアップ

日本の1~9月の展伸材輸出量は主要市場のEUや中国むけが落ち込み8,646トンで前年同期比15%減少し通期は3年ぶりに縮小する見込み。EU向けPHEや、中国向け電力用途が減少。一方で輸出単価は2,807/kgで同11%アップした。 [レアメタルニュース 19.12.01]

3. チタン協会が表彰式・特別講演会

日本チタン協会は、2019年度表彰式、特別講演会を開催した。チタン産業に貢献した10人と2社を表彰。受賞者は次の通り。

*技術賞：松本啓氏（日本製鉄チタン事業部チタン技術部チタン技術・管理室主幹）、小柳禎彦氏（大同特殊鋼技術開発研究所耐食・耐熱材料研究室室長）

*協会事業功労賞：竹井正人氏（アルコニックス代表取締役社長）、岡本明夫氏（神戸製鋼所鉄鋼事業部門チタン本部チタン商品技術室次長）、正木基身氏（ジョンソン・マッセイ・ジャパン合同会社クオリティマネージャー）

*永年技術功労賞：荒澤幹康氏（大阪チタニウムテクノロジーズチタン製造部部长兼チタン製造第二課長）、鈴木昭彦氏（東邦チタニウム茅ヶ崎工場スポンジ製造部還元分離グループGM）、岩崎武弘氏（神戸製鋼所鉄鋼部門チタン本部チタン工場チタン製造室溶解製造係長）、弘中祥夫氏（日本製鉄大分製鉄所光鋼管部熱押・特殊管工場熱押・特殊管課係長）、齋藤哲夫氏（大同特殊鋼技術開発研究所管理室副主任）

*賛助会員功労賞：コベルコ科研、大同興業。

*技術賞受賞記念講演としては、松本啓氏で「高冷間加工性チタン合金の製品化技術開発」
小柳禎彦氏で「軽量耐熱チタンアルミ合金の開発と実用化」 [日刊産業新聞 19.12.02]

4.第6回高機能金属展/チタン協会など出展

金属に関わる技術が一堂に会する第6回高機能金属展が開催された。銅、アルミ、チタン、マグネなど幅広い金属材料などを手がける170のメーカー、加工業者などが出展。

日本チタン協会も6年連続で出展。また、日本製鉄、東京ステンレス研磨興業、オーファ、などのブースでもチタン製品の展示が見られた。 [日刊産業新聞 19.12.05]

5.東邦チタニウム/高純度チタン・5ナイン

東邦チタニウムは、茅ヶ崎工場の電子ビーム溶解炉の再稼働に取組み、これまでに4ナイン～5ナイン(99.999%)までのチタンなど高純度金属を生産する体制を整えた。月産10～20トンで稼働。 [金属時評 19.12.05]

6.Gloture/チタン製カトラリー

(株)Glotureは、チタン製カトラリー「TWINZ」を発売。チタンを使用することで高耐久性を実現したモダンデザインの箸とストロー。100%航空グレードチタンを使用した食卓用アイテム。 [www.mdn.co.jp]

7.ダイジェット工業/高硬度材向け工具

ダイジェット工業は5軸加工用工具シリーズで2製品を追加し発売した。複雑な加工、加工精度の向上に貢献する5軸加工機の普及拡大に対応。チタン合金の中仕上げ、仕上げ加工など向けとなる。 [日刊工業新聞 19.12.10]

8.日本製鉄/溝入りチタン管・漁船の冷凍機向け

日本製鉄は熱交換の効率が高いチタン管「チタンローフィンチューブ」が、船舶向け冷凍機の熱交換器に採用されたと発表。船舶向け冷凍・冷蔵機器の大手、日新興業の製品に組み込まれ遠洋漁業の船舶4隻に搭載された。 [日刊工業新聞 19.12.11]

9.J・3D/樹脂混合の新造形法(FDM方式)導入

3Dプリンターによる各種受託加工、造形を手掛けるJ・3Dは、樹脂を使用した新たな造形サービスに乗り出した。FDM方式は金属粉末を混ぜた樹脂をノズル先端から射出し、有機溶剤で樹脂を溶解した後に、金属部を焼結して組織を強化、成形する技術。同社は64チタン、インコネル、アルミなどを手掛ける。 [鉄鋼新聞 19.12.16]

10.日本製鉄・日鉄防食/チタン箔防食工法・種子島宇宙センターで採用

日本製鉄は JAXA 種子島宇宙センターの一部に日鉄防食のチタン箔による防食工法が採用されたと発表。工場から搬入されたロケットを組立や整備する為の大型ロケット組立棟の扉上部のガイドレール部に 0.1 mm のチタン箔と 0.75 mm の基材テープからなるチタン箔シートをガイドレール部に張り付ける。
[日刊産業新聞 19.12.20]

11.チタンの夢とロマン基金・東京大学基金が設立

東京大学基金は、チタン研究の支援や若手研究者の育成を目的としたプロジェクト「チタンの夢とロマン基金」を設立した。同プロジェクトはシンポジウムなどのイベントを開催、学生や若手研究者の海外派遣を通じチタン研究を進展させ、日本のチタン産業の更なる飛躍を目指す。同基金への寄付は Web サイトより、カード払い・銀行振込などで申し込み可能。
[レアメタルニュース 19.12.24]

12.日本製鉄製の意匠性チタン/新潟県立武道館に採用

新潟県上越市で開館した謙信公武道館（新潟県立武道館）に、日本製鉄のチタン製品「トランティクシー」が採用された。直江津製造所で製造したチタンで、入口のひさし屋根に 130kg, 正面入り口のサインプレートに採用された。
[鉄鋼新聞 19.12.25]